

No. 2872

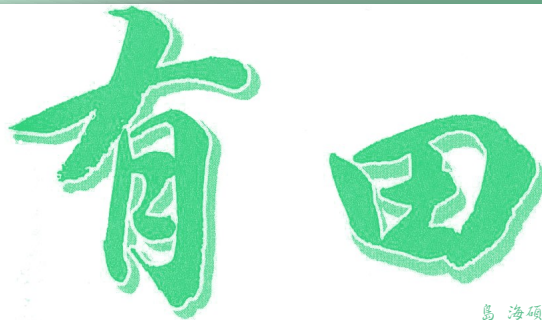
2017-2018年度

会 長 成川 守彦

幹 事 橋本 拓也

R広報委員長 應地 正章

担当：成川（雅）委員



第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創 立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

ロータリー
変化をもたらす

本日のプログラム

平成30年6月7日 第2873回

・委員会活動報告の発表

・ソング：「君が代」「我等の生業」

前回の報告（第2872回例会）

開催日 平成30年5月31日（木）

点 鐘 （成川（守）会長）

ニコニコ箱の報告 （川口副SAA）

成川（守）君：本日の植樹、よろしくお願い致します。児嶋君、卓話ご苦労さまです。楽しみです。

橋本君：児嶋さん、本日の卓話、よろしくお願い致します。

菅原君：本日、早退致します。植樹は欠席させて頂きま

す。上野山（栄）君：児嶋正人さん、卓話楽しみです。本日、植樹を楽しみましょう！！

福原君：児嶋さん、卓話ががんばって下さい。

橋爪（誠）君：児嶋正人さん、本日卓話デビューおめでとうございます。よろしくお願い致します。

上野山（英）君：児嶋正人君、本日、卓話デビューおめでとうございます。

児嶋君：皆様、ウエノ公園でがんばりましょう！！

嶋田（崇）君：児嶋さん、初卓話、がんばって下さい！！

松村君：正人君、初卓話おめでとうございます。「紀州ライオン」勉強させていただきます。

嶋田（ひ）君：児嶋正人様、どの様なお話が聞けるか楽しみです。

上野山（捷）君：児嶋正人君、本日の卓話、楽しみにしています。

中元君：児嶋正人さん、本日の卓話よろしくお願い致します。

脇村君：児嶋正人さん、本日の卓話よろしくお願い致します。

児嶋君：児嶋さん、本日、卓話楽しみです。

井上君：児嶋さん、卓話楽しみです。本日の植樹、みな様、よろしくお願い致します。

2017-2018年度クラブ方針

ロータリーを知らう

～温故知新～

次回のお知らせ

平成30年6月14日 第2874回

・委員会活動報告の発表

・ソング：「ROTARY」



橋爪（正）君：児嶋正人君、初めての卓話、御苦労さま。頑張ってください。

宮井君：児嶋正人君、本日の卓話、楽しみにしています。

川口君：本日の卓話、児嶋正人さんのお話、楽しみにしています。

出席報告

（橋爪（正）例会運営委員）

本日の会員数31名

（出席規定免除会員9名）

出席会員数21名

（出席規定免除会員6名）

77. 78%

5/17 93. 10%

MU：嶋田（ひ）君、嶋田（崇）君

会長の時間

（成川（守）会長）

今日、例会終了後、ウエノ公園で植樹を行います。井上委員長がご苦労を重ね準備を整えていただき、今日、実行する運びとなりました。皆様、よろしくお願い致します。ですので、今日は作業用のTシャツを着ています。これは、昨年国際奉仕事業でミャンマーへ行かれた皆様から頂いたものです。



さて、国際大会が6月24日（日）から27日（水）まで、4日間、カナダのトロントで開催されます。クラブからは、橋本幹事、菅原君、私の3組の夫婦が参加します。

●国際大会(RI Convention)

RI年次大会は、RI理事会の決定する時と場所において、会計年度の最後の3ヶ月に開催されるものとする。

年次国際大会の主たる目的は、国際レベルにおいて、全ロータリアン、特に、次期クラブ会長、ガバナーエレクト、RIおよびロータリークラブの次期役員を、鼓舞、激励し、かつ情報を与えることによって、地区レベルとクラブレベルにおけるロータリーの発展を活発に推進しようとする意欲を起こさせることである。年次大会は、また、年1度の会合であり、連合体の業務を執り行う。国際大会は、ロータリー家族の世界的会合であるから、国際大会の本来の目的を減じない限り、社交および余興の催しでロータリーの親睦を祝うことは妥当である。

●国際大会プログラム(Convention Program)

大会プログラムは、ロータリアンを鼓舞し、啓発するような本会議を含む、次のような標準的な構成活動から成る。

- ロータリー財団のワークショップ
- 会員増強に関するワークショップ
- クラブ会長エレクトのためのワークショップ
- 種々の世界ネットワーク活動グループによる特別な活動
- 特別プロジェクトの展示
- 公式の免許取得者による商品の販売
- 年次大会のロゴ入り商品の販売
- 年次大会の開催される地域特産の土産品の販売

＜トロント国際大会＞

盛大な開会式、世界的に有名なゲストの講演、情報豊かなプログラム、華麗なエンターテイメントなど、充実したプログラムがトロントで皆さんを待っています。

開催:6月24日(日)～6月27日(水)



＜友愛の家＞

友愛の家はロータリー世界のまさに「縮図」。世界中から集った仲間との交流を通じて、親睦を育み、活動のアイデアを広げませんか。

- ・ロータリーのプロジェクト、ロータリー親睦活動グループ、ロータリアン行動グループのブース展示を見て回る。
- ・襟ピン、シャツ、バナーなど、ロータリー関連商品を購入する。



- ・リソースセンターに待機しているロータリー職員と、プログラムや奉仕活動について話しあう。
- ・開催都市ならではの食事とエンターテイメントを楽しむ。
- ・2019年国際大会(ドイツ、ハンブルグ)に登録する。

＜大会前行事＞

青少年交換役員 大会前会議
ローターアクト大会前会議
ロータリー平和構築サミット



＜分科会＞

分科会は、関心のある主題について掘り下げて学ぶことのできる機会です。リーダーシップのスキル向上、プロジェクト・募金活動・会員増強活動のための新しいアイデアの発掘など、さまざまな側面から知識を深めることができます。トロント国際大会の分科会での主題には以下が含まれます。

- ・インターネット上も含めたストーリーの伝え方
- ・ロータリービジネススクールの専門家による発表
- ・若い職業人の参加を促し、ローターアクトと協力する方法
- ・大規模で持続可能性のあるプロジェクトや補助金活動の策定方法
- ・ポリオ撲滅活動とロータリーの未来に関するディスカッション
- ・クラブの柔軟性における選択肢の模索
- ・分科会には事前登録は必要ありません。席は、先着順となりますのでご注意ください。

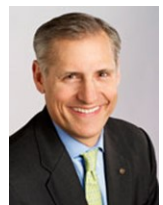
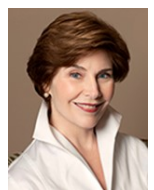
＜講演者＞

スピーチは、日本語、英語、フランス語、イタリア語、韓国語、北京語、ポルトガル語、スペイン語と、登録者のニーズに合わせてほかの言語でも同時通訳が提供されます。

基調講演者

ローラ・ブッシュ 米国大統領夫人(2001～2009年)

元米国大統領夫人。識字率向上、保健、人権問題の擁護者として活発に活動。



(左から)

イアン・ライズリーRI会長

バリー・ラシンRI会長エレクト

マーク・マローニー RI会長ノミニー

税法、遺産、農業法を専門とするBlackburn, Maloney, and Schuppert法律事務所の社長

ジョン・ヒューコ、ロータリー事務総長



ミカエル・アルペリ(オールバーグと発音される場合もあり)
経営管理コンサルタント会社の社長。
1993年ロータリークラブ入会。RI会長代理、委員会委員、ロータリーコーディネーター補佐、RI研修リーダー、地区ガバナーを歴任。ロータリー財団ベネファクター。



ヘレン・クラーク(Helen Clark)
ニュージーランド元首相、国連開発計画元総裁
1999年～2008年まで、ニュージーランド首相を3期務める。



アン・グローグ(Ann Gloag)
グローグ財団および「Freedom From Fistula」財団創設者
グローグ財団、Freedom From Fistula財団、およびケニアの児童支援施設の慈善活動を通じて、アフリカへの支援に尽力している。
2004年に大英帝国勲位。



イシス・メヒアス(Dr. Isis Mejias)
WASRAG(水と衛生のロータリアン行動グループ)大使、ロータリー・グローバル補助金奨学生 ベネズエラで育ち、人びとがマラリアや水を介した疾病に苦しむ姿を目の当たりにしてきたことから、科学の道に進み水の汚染に対して人びとが声をあげるためのエンパワメントに尽力。



ジェーン・ネルソン(Jane Nelson)
ハーバード・ケネディ・スクール 企業の責任イニシアチブ ディレクター
世界経済フォーラムの食糧の安全と農業、および持続可能な開発における資金管理役員。元ローズ奨学生および元ロータリー青少年交換学生。



アニャ・ニコロバ(Anja Nikolova)
2015-17年度ロータリー・グローバル補助金奨学生、イエール大学
5カ国で育った経験から複数言語に堪能で、イタリアとスイスで生物学を学んだ経験を有するほか、ナショナル・メリット奨学生(全米で名誉ある奨学金制度)でもある。



キャリル M. スターン(Caryl M. Stern)
米国ユニセフ協会会長兼CEO
2010年のハイチ地震、2011年の東アフリカの干ばつ、エボラ出血熱の発生、世界の難民・移民問題といった災害や危機の影響下にある子どもたちのために、米国ユニセフの緊急支援活動を先導。



メル・ヤング(Mel Young)
ホームレスワールドカップ財団会長・創設者
2003年に設立されたホームレスワールドカップ財団の共同創設者。ヤング氏のリーダーシップの下、同財団とパートナー団体は、毎年74カ国のホームレス10万人以上を支援している。

今年度参加できなかった方は、来年(ハンプルグ:ドイツ)、再来年(ホノルル:米国ハワイ州)、その次(台北:台湾)にでも、是非参加してください。

ところで、配布している資料「会費によってもたらされる変化」は、イアン・ライズリーRI会長からのメッセージです。(以下抜粋)

.....

2016年規定審議会で、会費(人頭分担金)を、2017-18年度、2018-19年度、2019-20年度の3年度にわたって4ドルずつ増額する立法案が採択されました。この決定により、年間会費は2017-18年度に60ドル、2018-19年度に64ドル、2019-20年度に68ドルに増額されます。

今日のロータリーはとてつもなく大きな組織となり、複雑な世界で複雑な活動に従事しており、その運営のために非常に大規模な予算を必要としています。事務局スタッフは、世界各地の120万人のメンバーをサポートしています。資料、クラブ支援、研修、国際行事、言語サービス、IT、財団関連のサポート、リーダーシップ支援など、ロータリーの活動全般を運営できているのは、主にスタッフの素晴らしい仕事のお陰です。

しかし、RIがロータリアンに対し予算内で提供できる業務と、ロータリアンが必要とし期待する業務に差異が生じていることも明らかとなっています。10人のうち9人のロータリアンが事務局からの支援を増やして欲しいと望んでいます。しかし、ロータリーの現況と収入、グローバルなインフレ、世界金融市場の継続的な変動を鑑み、私たちにはRIの業務を減らすか、会費を増額するか2つのオプションしかありませんでした。ロータリーの継続的な成長と繁栄を今後も求めていくかどうか、選択しなければなりません。

会計士として、私には財務責任があり、長期的な財務計画を非常に真剣に受け止めています。会費を適度に増額することが、唯一生き残れる道であることは疑いもなく明白でした。財務5カ年見通しに基づく、1ドルの会費増額に収入増は1.8%で、世界のインフレ率2.5%を下回ってしまいます。2ドル増額だと、2019年までの理事会目標である剰余金が必要レベルを下回り、3ドル増額しても2018年までの剰余金目標をわずかに上回る程度です。これらのオプションでは、会員が希望すること(奉仕の増加と向上、事務局支援の増加と向上)をかなえることは不可能です。

2016年に承認された会費増額の結果、ロータリーは、健全な財務基盤を構築し、かつ、未来に投資することができるようになります。

皆さまの会費は、ロータリーの最大の収入源であり、2017-18年度の1億300万ドルの予算のうち約7,400万ドルを占めています。現在お支払いの会費60ドルのうち、32.58ドルは、RIのイベント、オンライン研修、最近アップデートされたRotary.org <http://rotary.msgfocus.com/c/129ocFTanJM7o4OQ03LYRAKcrpl>、ロータリークラブ・セントラル、アイデア応援サイト、ロータリーショーケース、ソーシャルメディアなどに使われています。

ロータリーは220の国・地域で運営されており、29種類の通貨を使用しています。今年、RIは会費60ドルのうち14.43ドルを、

管理とコンプライアンス(法令順守)に割り当てます。そのお金は、翻訳・通訳、各地域への支援、世界各国の情報セキュリティー法令や個人情報保護法の順守確認などを行う事務局や国際事務所の人件・業務費に使われます。

世界でロータリーの公共イメージを活性化することが将来の成功に重要であることを私たちは皆知っています。RIは、今年の会費のうち12.99ドルを、皆さまの地域でロータリーを推進するための資金に充てます。これには、ブランドリソースセンターだけでなく、世界を変える行動人キャンペーンや、ポリオ撲滅のための継続的な支援・広報でも使用できる各種資料も含まれます。

皆さまには、お金だけでなく、時間とエネルギー、そして努力をロータリーのために提供していただいております。適切な私たちでより多くの力を傾ければ、得られるものも大きくなるでしょう。私たちが共に支える国際的な絆をなくして、何も達成することはできません。世界に「変化をもたらす」皆さまのご支援、ご助力に感謝いたします。

幹事報告

(橋本幹事)

1. 那智勝浦RCの後様から、6月16日(土)広川町会場(稲むらの火の館)にて、後様が担当する”2018ワダイの防災カフェ”の第1回開催の案内が届いています。後ろの掲示板に掲示したのでご覧ください。
2. 5/24持ち回りでの臨時理事会を開催しました。協議事項は、「久保治雄氏への申し入れについて」、有田RCが連記することの賛否を確認しました。結果は、賛成4票、反対6票、よって、申し入れ文書への連記はしないことにしました。

委員会報告

* 社会・青少年奉仕委員会(井上委員長)

本日の植樹、よろしくをお願いします。

* 例会運営委員会(橋爪(誠)委員長)

最終例会の場所と時間について連絡します。一人でも多くのご参加宜しくお願い申し上げます。

実施日:平成30年6月21日(木) 16:30~19:10

場所:有田市文化福祉センター

卓 話

「紀州らいんについて」

会員 児嶋 正人 君

皆さん、こんにちは。本日の卓話は紀州らいんについて話をしていきたいと思ひます。お聞き苦しいところが多々あると思ひますが最後までお付き合い宜しくお願いします。

本題に入る前にこの日曜日に大変、感動することがございましたので報告したいと思ひます。和歌山県営相撲場で第56回全国選抜大学・実業団対抗相撲和歌山大会が有りました。当然、和歌山大会と言うだけ有りまして、和歌山県の実業団からは和歌山県



庁と松源が出場しました。

和歌山県庁は今話題の日本大学から新人が2名入部して(県職です。)優勝候補に上がっていました。他には、昨年優勝の東洋大学、その前の年の優勝の日本大学、同レベルの日本体育大学、私の母校の近畿大学、そして、うちの次男がお世話になっている中央大学です。ちなみに次男は法学部4回生でキャプテンをしています。授業中は六法全書を枕にしているそうです。レギュラーではありません。

個人戦は優勝が東洋大学、準優勝が東洋大学、三位が東洋大学・そしてやっと和歌山県庁でした。続きまして団体戦(3人制)は予想どおり、ベスト4は東洋大学・中央大学・日本大学・そして和歌山県庁(先方・中堅・大将)でした。決勝戦は東洋大学 対 和歌山県庁になり(先方勝ち・中堅負け・大将勝ち)で見事、優勝となりました。15年ぶりの優勝でした。会場は割れんばかりの声援と拍手でした。

それでは本題に入りたいと思ひます。

「紀州らいん」を知っている方いらっしゃいますか。実は有田郡市に一軒だけ紀州らいんの名前を使っているお店があります。高速のサービスエリアの南行きの方で食堂をしています。軽食の食堂です。そこで使っています。

実は「紀州らいん」は(株)KLの略語です。Kが紀州で、Lがらいんです、今、携帯電話で流行っているラインと同じ様な意味です。和歌山県を網羅しようという意味で考えたと思っています。

(株)KLはももとの社名はケイ・エル医療食(株)という社名でした。昭和50年(1975年)に設立しました。その前に何をしていたかと言ひますと、私の父(児嶋 実男)は船酔いがひどいため(昔、実家には船を6隻所有)漁師にはならず、親せきのえびせんの製造の会社に勤めていました。そののち独立し、昭和34年頃にえびせんの製造・販売を始め、2年後には、箕島水産という社名で水産事業(焼き鯛・冷凍のエビ・カニ)にも商売の販路を広げていきました。これがきっかけでケイ・エル医療食(株)今の(株)KLが出来ました。

昭和53年(1978年)に、国の制度で社会保険診療報酬点数表の給食科の中に医療食加算制度が設けられました。言うなれば、これを狙って会社を興したと聞いています。それから2年後の昭和55年(1980年)に医療食品と言う商品が出来ました。その商品をケイ・エル医療食(株)で和歌山県下にて独占的に販売をさせて頂きました。この時に1回目の社名変更を行い、(株)ケイ・エルとしました。昔はローマ字は会社登記できませんでした。

医療食品を販売出来る会社が全国に2社ありました。大手の間屋兼メーカーで、商品を受注して全国的に直接販売するという形でした。その1社が今は最大手の日清医療食(株)です。朝早くからテレビのコマーシャルで徳光さんが宣伝しています。栄養管理をしている冷凍弁当の会社です。

もう1社は国分グループ(大手の間屋)の組織の中に今は吸収されています。ナックス中村と言ひます。実は5年間、そこで私は勉強をしていまして、当時、この会社は冷凍食品では日本一でした。30年前ぐらいの話ですが、売上が5000億円の企業でした。あのダイエーと共に大きく

なった会社で、ダイエーが傾くと同時にナックス中村も売上が落ちていったと聞いています。その頃配属された先では、売上の50万円以下の得意先とは取引するなど言われました。今の私の会社経営の理念は、常に感謝を忘れず小さい取引先をも大事にする事です。

そういった2社から50%・50%で商品を分けて頂き和歌山県下、独占的に販売をさせて頂きました。そういった特殊な商品のため和歌山県下の病院が全て取引口座を開いてくれたことが有りがたかったです。

始めはなかなか売れませんでした。社長を他の人に任せていましたが、(株)ケイ・エルの売上げがもう一つ伸びないため、えびせんの製造販売を辞め、(株)ケイ・エルの社長に就任し、箕島水産と2本立てで今後は商いを進めて行くことを決めたみたいです。就任して以来、順調に売上げも伸び、病院・施設だけではなく、学校給食・保育所の給食・外食と良い業績が続きました。

この流れと同時期に厚生省の指導による、日本ダイエツサービス協会が発足をして全国的に会員を募りました。この協会が15年後に発展的解散により厚生省・農林水産省共管の全国病院用食材卸売業協同組合となり現在では60社が入会する組合組織となっています。現在私はこの組合の理事をしています。零細企業が全国から集まり大企業に負けない販売力の強化と新しい商品開発する事で他社との差別化をはかる事によって生き残っていくというプロセスで日夜頑張っている次第です。

このころ、三菱電線工業(株)箕島製作所の職員給食の委託、有田中央高校ホール運営と言った委託の業務にも商売の販路を拡大をしていきました。

弊社が1番危機に陥った時が有りました。平成8年に会社存続をおびやかす大事件が有りました。医療食加算制度の廃止です。この商品は弊社の1番の売上げで利益のあった商品でした。この件は当時、厚生省の役人と日清医療食品との間で問題となる事件を起こしたために医療食加算制度が廃止となりました。その時に厚生労働大臣をしていたのが元総理大臣の管直人です。

しかし、例の全病食組合でいろいろな商品の開発が有り、やはり、人と人のつながりがあり、その中で弊社は信用をも同時に買って頂いていたんだなと思いました。そ

の制度が無くなっても売上げは下がらず、順調に今に至っています。ちなみに、日清医療食品は倒産したかと言いますと、医療食品の販売と病院給食受託事業を進めていました。

最後に、この先必ず人口が減少し、色々な商売が難しく成ると思います。人口が4000万人にもなると言われています。この難関に向かって種まきをしていきたいと思いますが、何かいい知恵が有りましたら宜しくお願いします。

ご清聴ありがとうございました。

閉会・点鐘 (成川(守)会長)

ウエノ公園への植樹

2018年5月31日(木)

桜を10本、ユキヤナギ20本をウエノ公園に植樹しました。

